

外観



開放的な芝生エリアや休息スペースを備えたセントラルガーデンに面した日当たりの良いC号館(教室棟)。新設した国際学部授業で主に2F-3Fが利用されることを契機に、トイレ改修を実施。

2F女性トイレ 洗面コーナー



水じまいのよい壁掛ハイバック洗面器に、冬季使用に備えて、温かいお湯が使える湯水切り替えタイプの水栓金具を採用。手洗い後の床への水垂れを抑えるため、洗面器の間にクリーンドライを設置。

3F男性トイレ 小便器コーナー



小便器は、床の清掃性や節水性に優れた壁掛式の自動洗浄小便器を採用。小便器足元には尿の飛散によるにおいや、汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを採用。

2F女性トイレ 大便器ブース



大便器は、空間を広く見せるコンパクトな形状と節水性に優れたフラッシュタンク式大便器。ウォシュレットのリモコンは、電源不要のエコリモコンを採用。荷物配慮として、奥行き幅のある荷物棚を設けている。

2F女性トイレ パウダーコーナー



女子学生の要望を受け、個別鏡には拡大鏡を設置。個々に落ち着いて身だしなみを整えてもらえるよう配慮している。また全身鏡も設置し、就職活動前などに身だしなみがチェックしやすい。

3F男性トイレ 手洗いコーナー



窓から自然光が差し込む明るく開放的な空間。身だしなみがチェックしやすいよう大きめの全身鏡を設置。

女性トイレ 大便器ブース



大便器は、節水性に優れ連続使用できるフラッシュタンク式大便器を採用。1ヶ所の大便秘器ブースは手すりと着替えに対応できるフィッティングボードを設置。(男女共通)

男性トイレ 小便器・洗面コーナー



小便器は、ユニバーサルデザイン配慮として、1ヶ所に手すりを設置している。小便器足元には尿の飛散によるにおいや、汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを採用。

建築概要

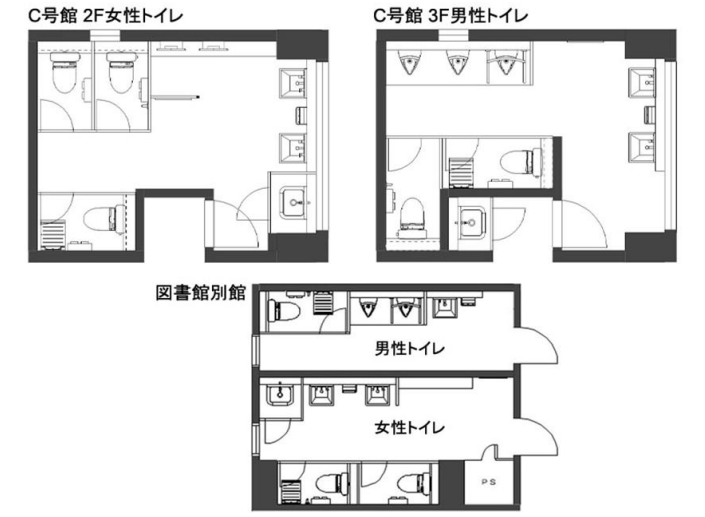
名 称	大阪経済法科大学 C号館・図書館別館
所 在 地	大阪府八尾市楽音寺6-10
施 主	学校法人大阪経済法律学園
設 計	株式会社生野工務店
施 工	株式会社生野工務店
竣 工 年 月	(改修)2016年3月

女性トイレ 洗面・パウダーコーナー



パウダーコーナーには、隣の人の視線が気にならない個別鏡と拡大鏡を設置し、個々に落ち着いて身だしなみを整えてもらえるよう配慮。大きな荷物を置けるように奥行きのある二段棚を設けた。

トイレ図面



水まわりの特長

<改修の経緯>
大阪経済法科大学は、経済学部、法学部、国際学部並びに大学院経済学研究科を擁する、1971年設立の私立大学。大学本部を置く八尾市東部にある花岡キャンパスは、緑豊かな自然環境に白基調の校舎群が印象的なオープンスタイルのキャンパス。教室棟のC号館は、1Fに教務課、2F-5Fには講義室や演習室、模擬法廷などが入る。2016年4月に開設された国際学部の授業で利用されるにあたり、今回改修にいたる。また、図書館別館は、既存書店に加え、コンビニエンスストアの新規出店を背景に、利用者の増加と快適性を考慮し、1F全面改修とともにトイレ改修を実施した。

<トイレの特長>
C号館は、各々に既存男女トイレがあったスペースを、2Fを女性専用、3F男性専用と男女別にトイレのフロアを分けることで広いスペースを確保。図書館別館は、既存男女トイレの配置を入れ替えることにより、女性トイレスペースを広げて、パウダーコーナーを新設した。各男女トイレの大便秘器ブース1ヶ所にはフィッティングボードを設置し、また女性トイレには、全身鏡や学生から要望のあった拡大鏡を設置し、就職活動の準備の際など、身だしなみチェックに利用できるよう配慮されている。